

「臨床泌尿器科」第75巻 総目次

2021年(第1号~第13号)

数字は通巻頁数, () は号数, (増) は増刊号

特集

●朝まで待てない! 夜間頻尿完全マスター (1)

企画にあたって

小島 祥敬……………5

〈総論〉

夜間頻尿診療ガイドライン改定のポイントと

診療アルゴリズム

吉田 正貴……………6

〈夜間頻尿の疫学と病態〉

疫学

吉村 耕治……………14

多尿・夜間多尿による夜間頻尿の病態

曾根 淳史……………20

膀胱蓄尿障害による夜間頻尿の病態

松岡 香菜子・赤井 畑 秀則・小島 祥敬……………24

睡眠障害(不眠症)による夜間頻尿の病態

松本 悠貴・内村 直尚……………28

睡眠時無呼吸症候群と夜間頻尿

宮里 実・芦刈 明日香……………32

サーカディアンリズムと夜間頻尿

根来 宏光……………36

循環器疾患と夜間頻尿

大石 充……………42

腎機能障害と夜間頻尿

竹澤 健太郎……………48

〈夜間頻尿の治療〉

夜間多尿に対する生活指導・行動療法

松尾 朋博・宮田 康好・酒井 英樹……………52

夜間多尿に対する薬物療法

鳥本 一匡・藤本 清秀……………58

前立腺肥大症(BPH)・過活動膀胱(OAB)に伴う

夜間頻尿に対する治療

澤田 智史・吉良 聡・三井 貴彦……………62

●複合免疫療法とは何か?

腎細胞癌の最新治療から学ぶ (2)

企画にあたって

北野 滋久……………91

〈総論〉

腎細胞癌の生物学的特徴

中井川 昇……………92

腎細胞癌における免疫環境

齋藤 一隆……………98

〈腎細胞癌における複合免疫療法〉

PD-1 阻害薬+CTLA-4 阻害薬

五十嵐 大樹・加藤 廉平・小原 航……………102

PD-1 阻害薬+VEGFR-TKI

篠原 信雄・大澤 崇宏……………110

PD-L1 阻害薬+VEGFR-TKI

三宅 秀明……………116

複合免疫療法において注意すべき有害事象

城武 卓……………122

進行腎細胞癌における二次治療以降の治療方針

玉田 聡・加藤 実・山崎 健史・井口 太郎……………128

〈将来展望〉

腎細胞癌におけるバイオマーカーの将来展望

竹村 弘司・三浦 裕司……………132

腎細胞癌において開発中の複合免疫療法

(未承認薬剤を中心に)

船坂 知華子・松原 伸晃……………138

腎細胞癌における治療開発の将来展望

中村 英二郎……………146

●斜に構えて尿路結石を切る! 一必ず遭遇する

イレギュラーケースにどう対処するか? (3)

企画にあたって

宮澤 克人……………183

〈年齢に応じた対処〉

小児の尿路結石

石田 昇平・辻 克和……………184

妊婦の尿路結石

井口 孝司……………190

高齢者・寝たきり患者の上部尿路結石への碎石術

早稲田 悠馬・小林 正貴・高沢 亮治……………194

〈疾患に応じた対処〉

脊髄損傷患者の尿路結石

井上 慎也・森田 展代・宮澤 克人……………200

尿路奇形に合併した尿路結石

濱本 周造・河瀬 健吾・安井 孝周……………206

腎移植患者の尿路結石

久保 太郎・高山 達也・岩見 大基……………212

尿道形成術後の尿道結石 宋 成浩……………	220	抗がん化学療法のアップデート 木村 高弘……………	334
尿路変向後の尿路結石 加藤 繭子・坂本 信一・市川 智彦……………	224	神経内分泌前立腺癌の治療 安水 洋太・小坂 威雄・大家 基嗣……………	340
〈リスクに応じた対処〉 結石関連腎盂腎炎後の尿路結石 多武保 光宏……………	230	PARP 阻害薬のエビデンス— PROfound 試験など 井川 掌……………	346
抗血栓療法の対処— drug off or on? 眞崎 拓朗・児浦 未希史・鯨島 立 月野 圭治……………	236	●躍動するオフィスウロロジ— —その多様性に迫る！ (6) 企画にあたって 岩澤 晶彦……………	368
嵌頓・埋没結石に対するエンドウロロジー 藤田 雅一郎・井上 貴昭……………	248	〈総論〉 オフィスウロロジーの現状と将来展望 増田 光伸……………	370
尿路結石に対する体腔鏡下尿管切石術の活用 辻畑 正雄……………	254	〈Medical Urology〉 前立腺肥大症 (BPH) の実臨床 —保険診療の立場から 斎藤 忠則……………	374
●前立腺癌のバイオロジーと最新の治療 —いま起こりつつあるパラダイムシフト (5) 企画にあたって 大家 基嗣……………	273	過活動膀胱 (OAB) 関戸 哲利……………	382
〈基礎〉 ホルモン療法に抵抗性となるメカニズム 塩田 真己……………	274	尿路性器感染症 安田 満……………	388
難治性前立腺癌の分子メカニズム 赤松 秀輔……………	280	LOH 症候群・ED をめぐる冒険と考察 佐藤 嘉一……………	394
DNA 修復遺伝子と前立腺癌 —乳癌・卵巣癌とどこが違うのか？ 小坂 威雄……………	284	女性泌尿器疾患 井上 雅……………	404
〈転移性ホルモン感受性前立腺癌 (mHSPC) と オリゴ転移前立腺癌に対する治療〉 転移性ホルモン感受性前立腺癌 (mHSPC) に対する 最新のアプローチおよび治療決定の指針 川上 理・矢野 晶大・竹下 英毅……………	292	〈Surgical Urology〉 無床診療所における日帰りでの 前立腺肥大症 (BPH) 手術 加藤 忍・渡邊 肇……………	412
ARCHES/ENZAMET 試験に基づいた エンザルタミドによる治療 井口 太郎・加藤 実・山崎 健史・玉田 聡……………	296	日帰りでの泌尿器癌手術と外来化学療法 加藤 裕二・藤田 喜一郎……………	418
TITAN 試験に基づいたアパルタミドによる治療 楠原 正太・松原 伸晃……………	300	〈押さえておきたいオフィスウロロジー特有のポイント〉 病診連携—ある落下傘開業医の場合 堀 大輔……………	424
ハイリスク転移性前立腺癌治療の現在 成田 伸太郎……………	308	在宅医療 前田 修……………	428
オリゴ転移前立腺癌に対する放射線治療 大橋 俊夫……………	314	財務経営と労務管理 小林 真也……………	432
〈非転移性去勢抵抗性前立腺癌 (M0 CRPC) に対する 治療〉 アパルタミドのエビデンス 土肥 洋一郎・杉元 幹史……………	320	〈オフィスウロロジーにおける注目トピックス〉 オフィスウロロジーにおける AI・IoT 黒田 秀也……………	438
ダロルタミドのエビデンス 上村 博司・三好 康秀・河原 崇司……………	326	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) パンデミック下での衛生管理 山内 智之……………	442
〈注目トピックス〉 転移性去勢抵抗性前立腺癌に対する		●前立腺肥大症 (BPH) 薬物治療のニューノーマル —“とりあえず”ではなくベストな処方を目指して (7) 企画にあたって 橋田 岳也……………	475

〈総論〉

前立腺肥大症（BPH）に対する薬物治療

—近年のエビデンスを加えて

山西 友典・鎌迫 智彦……………476

前立腺肥大症（BPH）治療の基礎的アプローチ

清水 翔吾・清水 孝洋・齊藤 源顕……………482

〈単剤療法：1st ライン〉

第一選択薬としての α_1 遮断薬

秦 淳也・松岡 香葉子・赤井 畑 秀則……………488

第一選択薬としての PDE5 阻害薬

吉良 聡・澤田 智史・三井 貴彦……………492

〈併用療法〉

α_1 遮断薬 + 5 α 還元酵素阻害薬

京田 有樹・舩森 直哉……………498

α_1 遮断薬 + 抗コリン薬/ β_3 作動薬

鈴木 基文……………502

α_1 遮断薬 + PDE5 阻害薬

千葉 博基・橘田 岳也・篠原 信雄……………506

新たな併用療法

大塚 篤史・三宅 秀明……………510

〈その他の薬剤〉

生薬系薬剤

小川 輝之・皆川 倫範・石塚 修……………514

ステロイド性抗アンドロゲン薬と性機能障害を

加味した前立腺肥大症（BPH）に対する薬物治療

和田 直樹・柿崎 秀宏……………518

●油断大敵！透析医療—泌尿器科医が知って

おくべき危機管理からトラブル対処法まで（8）

企画にあたって

奥見 雅由……………541

〈透析時の危機管理〉

血液透析室での流行性感染症対策

菊地 勘……………542

透析患者のサルコペニア・フレイル管理

矢西 正明・小糸 悠也・木下 秀文……………546

透析患者の薬物治療

吉田 拓弥……………552

腎移植後透析再導入のマネジメント

角田 洋一……………556

泌尿器科診療における急性血液浄化・エンドトキシン

吸着療法

平野 一……………560

〈透析時のトラブル対処法〉

バスキュラーアクセス（VA）トラブルの

診断・対処法

野口 智永……………564

バスキュラーアクセスインターベンション治療

（VAIVT）デバイスの新しい潮流

森本章・山村 みどり・福永 慎・右梅 貴信……………568

アクセス瘤に対する治療戦略

関島 光裕・佐原 寿史・尊田 和徳

白石 幸三……………574

バスキュラーアクセス（VA）感染の治療

三宅 克典・五十嵐 優人……………580

シャント過剰血流に対する制御

田代 学・岡田 一義・水口 潤……………584

腹膜透析（PD）カテーテルのトラブル対処法

黒木 慶和・長沼 俊秀・武本 佳昭

内田 潤次……………590

●ED 診療のフロントライン

—この一冊で丸わかり！（9）

企画にあたって

辻村 晃……………617

〈ED の病態〉

生活習慣病と ED

古川 慎哉・三宅 映己・日浅 陽一……………618

メンタルヘルスと ED

織田 裕行……………622

前立腺癌と ED

福原 慎一郎・野々村 祝夫……………626

性腺機能低下症と ED

小林 皇……………630

男性不妊症と ED

今井 伸……………634

排尿障害と ED

木内 寛・福原 慎一郎・野々村 祝夫……………640

薬剤性 ED

末富 崇弘……………644

〈ED の治療〉

内服治療（PDE5 阻害薬・漢方）

小川 総一郎・佐藤 雄一・小島 祥敬……………650

PDE5 阻害薬難治例に対する治療

小林 秀行……………654

サプリメントによる治療

白井 雅人・辻村 晃……………658

低出力体外衝撃波治療（LESWT）

井上 省吾……………662

〈ED 関連疾患の治療〉

持続勃起症の診断と治療

林 圭一郎・佐々木 春明・富士 幸蔵

深貝 隆志……………668

ペロニー病の病態と治療

木村 将貴・吉村 厳・中川 徹……………674

●今こそ知りたい！ロボット時代の腹腔鏡手術

トレーニング—腹腔鏡技術認定を目指す

泌尿器科医のために〈特別付録 Web 動画〉(10)

企画にあたって

宮嶋 哲……………708

〈総論〉

初心者に対する腹腔鏡手術の導入

佐々木 裕……………710

手術手技に関する科学的考察

高安 健太・木下 秀文……………716

〈腹腔鏡技術認定を目指した取り組み〉

ロボット導入のある施設でのトレーニング法

松本 一宏・武田 利和……………722

ロボット導入のない施設でのトレーニング法

安倍 弘和……………726

腎移植を積極的に行う施設でのトレーニング法

齋藤 満・成田 伸太郎・羽渕 友則……………730

小児泌尿器科領域における腹腔鏡手術の

トレーニング法①—ロボット支援手術への

移行期における心構えと技術習得

西尾 英紀・水野 健太郎・林 祐太郎……………736

小児泌尿器科領域における腹腔鏡手術の

トレーニング法②

西 盛宏・江浦 瑠美子・山崎 雄一郎……………744

〈腹腔鏡手術トレーニングにおける技術の活用〉

ロボット支援腎部分切除術 (RAPN) における

手術ナビゲーションシステムの有用性

磯谷 周治……………748

内視鏡手術における VR・AR の有用性

小林 聡・猪口 淳一・江藤 正俊……………752

高難度症例へのトレーニング

山崎 健史・内田 潤次……………758

●THE ロボット支援手術—現状と展望/

ロボット支援前立腺全摘除術 (RARP) の徹底理解

〈特別付録 Web 動画〉(11)

企画にあたって

小島 祥敬……………778

〈ロボット支援手術の現状と未来展望〉

泌尿器科ロボット支援手術の現状と今後の戦略

白木 良一・全並 賢二・竹中 政史……………780

新しい手術用ロボットの開発

日向 信之……………784

〈RARP: 手術アプローチ〉

標準術式における術式の工夫

吉岡 邦彦・澤田 陽平・伊関 亮……………790

経腹膜後方アプローチによる

ロボット支援前立腺全摘除術 (RARP)

兼平 貢・高田 亮・小原 航……………796

レチウス腔温存ロボット支援前立腺

全摘除術 (RS-RARP)

宮川 友明・齊藤 公俊・鷲野 聡……………800

Hood technique を用いた

ロボット支援前立腺全摘除術 (RARP)

森實 修一・引田 克弥・武中 篤……………806

後腹膜アプローチによる

ロボット支援前立腺全摘除術 (RARP)

奥村 和弘……………810

〈RARP: 拡大手術〉

拡大前立腺全摘除術

前田 晃宏・福本 哲也・雑賀 隆史……………816

拡大骨盤リンパ節郭清

服部 一紀……………822

〈RARP: 機能温存手術〉

尿失禁防止術

片岡 政雄・秦 淳也・赤井 畑 秀則……………826

神経温存手技

伊藤 淳・海法 康裕……………830

●THE ロボット支援手術—ロボット支援腎部分切除

術 (RAPN)/ロボット支援膀胱全摘除術 (RARC)/

新たな術式の徹底理解〈特別付録 Web 動画〉(12)

企画にあたって

小島 祥敬……………854

〈RAPN〉

経腹膜アプローチによる

ロボット支援腎部分切除術 (RAPN)

佐藤 悠佑……………856

後腹膜アプローチによる

ロボット支援腎部分切除術 (RAPN)

古川 順也・日向 信之・藤澤 正人……………860

埋没型腫瘍に対する

ロボット支援腎部分切除術 (RAPN)

本郷 文弥・浮村 理……………866

腎門部腫瘍に対する

ロボット支援腎部分切除術 (RAPN)

高木 敏男……………872

〈RARC〉

男性に対するロボット支援膀胱全摘除術 (RARC)

畠山 真吾・米山 高弘・大山 力……………878

女性に対するロボット支援膀胱全摘除術 (RARC)

村岡 研太郎・榎山 和秀……………882

ロボット支援膀胱全摘除術 (RARC) における

体腔外尿路変向術

井上 高光……………886

ロボット支援膀胱全摘除術 (RARC) における

体腔内尿路変向術 (回腸導管)

武藤 智……………892

ロボット支援膀胱全摘除術（RARC）における 体腔内尿路変向術（新膀胱） 中根 慶太・高井 学・古家 琢也……………896	
〈ロボット支援腎盂形成術・仙骨腔固定術〉 ロボット支援腎盂形成術 佐藤 雄一・小島 祥敬……………902	
ロボット支援仙骨腔固定術 竹中 政史・佐々木 ひと美・白木 良一……………908	
●困った時に使える！ 泌尿器科診療に寄り添う漢方（13） 企画にあたって 井上 雅……………941	
〈腫瘍〉 がん関連疲労に対する加味帰脾湯の効果 玉田 聡・井口 太郎……………942	
〈下部尿路症状（LUTS）・頻尿〉 下部尿路症状（LUTS）に対する牛車腎気丸の効果 友田 岳志……………946	
冷え・便秘を伴う下部尿路症状（LUTS）に対する 大建中湯の治療的役割 皆川 倫範……………950	
〈女性泌尿器疾患〉 膀胱痛症候群に対する当帰四逆加呉茱萸生姜湯の 効果 関口 由紀・中村 綾子・槇山 和秀……………956	
閉経関連泌尿生殖器症候群（GSM）患者の 膀胱炎様症状に対する漢方治療の有効性 二宮 典子・池田 裕美枝・関口 由紀……………962	
再発を繰り返す膀胱炎に対する補中益気湯の効果 井上 雅……………966	
〈その他〉 上部尿管結石に対する猪苓湯の排石促進効果 後藤 大輔・鳥本 一匡・藤本 清秀……………971	
後腹膜線維症に対する漢方の効果 青木 九里……………976	
〈こころに残る症例〉 複雑性膀胱炎に対して苓桂朮甘湯が著効した症例 佐々木 千恵子……………980	
放射線性膀胱炎の膀胱出血に対して 芍婦膠艾湯を用い有効であった症例 龍治 修……………982	
慢性前立腺炎の治療中に生じた奔豚気病に対して 漢方が著効した症例 福岡 裕二……………985	

第 75 巻第 4 号（増刊号）

泌尿器科当直医マニュアル

企画にあたって

大家 基嗣……………（増）007

●総論

泌尿器科当直医の心得

篠島 利明・朝倉 博孝……………（増）010

尿検査の基礎的知識

篠島 利明・朝倉 博孝……………（増）014

緊急時の超音波検査の基礎的知識

中村 祐基・吉田 宗一郎……………（増）018

緊急時の CT 検査の基礎的知識

中村 祐基・吉田 宗一郎……………（増）023

●外来編：緊急対応を要する疾患・トラブル

腎外傷

柳 雅人……………（増）030

腎梗塞

山下 慎一……………（増）035

急性腎盂腎炎・敗血症

安田 満……………（増）039

急性前立腺炎

森 健一……………（増）047

尿管結石・疝痛発作

岡田 真介・森川 弘史……………（増）051

肉眼的血尿・膀胱タンポナーデ

佐々 直人……………（増）056

膀胱外傷（骨盤骨折）

飯島 和芳……………（増）059

男性の尿道外傷（骨盤骨折）

堀口 明男・尾島 健一郎・新地 祐介……………（増）062

急性尿閉

大塚 篤史・三宅 秀明……………（増）067

陰茎絞扼症

小林 憲市・河内 明宏……………（増）071

嵌頓包茎

小林 憲市・河内 明宏……………（増）075

持続勃起症

江夏 徳寿……………（増）079

陰茎外傷（尿道損傷・陰囊外傷を含む）

佐々木 春明・橋本 湧・山岸 元基……………（増）084

陰茎折症

近藤 宣幸……………（増）088

亀頭包皮炎

久松 英治……………（増）092

急性陰囊症（精巣捻転）

守時 良演・水野 健太郎・林 祐太郎……………（増）095

精巣外傷

笠原 瑞希・山辺 史人・中島 耕一……………（増）100

フルニエ壊疽

阿南 剛……………（増）103

カテーテルトラブル：腎瘻・膀胱瘻

杉野 善雄……………	(増) 109
カテーテルトラブル：尿管ステント	
杉野 善雄……………	(増) 112
腎移植後患者の発熱・感染症	
田邊 起・堀田 記世彦……………	(増) 115
●外来編：緊急対応を要するがん薬物療法の副作用	
腎細胞癌に対する分子標的薬	
森田 順……………	(増) 119
腎細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬	
森田 順……………	(増) 127
膀胱癌に対する BCG 療法	
井上 省吾……………	(増) 132
尿路上皮癌に対する	
抗がん剤・免疫チェックポイント阻害薬	
井上 省吾……………	(増) 136
去勢抵抗性前立腺癌に対する抗がん剤	
井口 太郎・平山 幸良・加藤 実……………	(増) 143
去勢抵抗性前立腺癌に対する新規アンドロゲン剤	
井口 太郎・加藤 実・玉田 聡……………	(増) 146
●入院編：術後合併症	
術後疼痛	
馬嶋 剛……………	(増) 152
術後せん妄（注意力障害・意識障害）	
松本 純弥……………	(増) 155
術後脳梗塞（しびれ・麻痺・痙攣）	
舘野 冬樹・榊原 隆次……………	(増) 160
術後心筋梗塞・重症不整脈（胸痛・胸部違和感）	
上田 希彦……………	(増) 166
術後肺血栓塞栓症・無気肺・肺炎（呼吸困難・胸痛）	
齋藤 好信……………	(増) 171
間質性肺炎・胸水貯留（呼吸困難・SpO ₂ 低下）	
坂本 晋・本間 栄……………	(増) 177
術後急性腹症（穿孔・腸閉塞・イレウス）	
永仮 邦彦・石崎 陽一・嵩原 一裕……………	(増) 183
術後下肢静脈血栓症（深部静脈血栓症）	
横山 泰孝……………	(増) 190
術後出血（開放手術・腹腔鏡手術後の血圧低下）	
井上 高光・成田 伸太郎……………	(増) 195
術後血尿	
（経尿道的前立腺手術・膀胱腫瘍手術後の血尿）	
福多 史昌……………	(増) 199
TUR 症候群	
濱川 隆・梅本 幸裕・安井 孝周……………	(増) 203
ESWL 後被膜下血腫	
樋口 雅俊・山下 真平・原 勲……………	(増) 207
術後コンパートメント症候群	
新保 正貴・服部 一紀……………	(増) 210
仮性動脈瘤（腎部分切除術・腎外傷・腎生検・	

経皮的腎瘻造設術後の肉眼的血尿）	
蓼沼 知之・槇山 和秀……………	(増) 214
尿管損傷・膀胱損傷	
（外科・産婦人科手術後のドレーン排液増加）	
松崎 洋吏・坪内 和女・羽賀 宣博……………	(増) 217
術後創部感染	
嶋田 修一・千葉 大豪・伊藤 明宏……………	(増) 221
●入院編：処方・処置に伴う合併症・トラブル	
薬剤性腎不全	
渡辺 裕輔・岡田 浩一……………	(増) 224
腫瘍崩壊症候群	
黒部 匡広・河合 弘二・宮崎 淳……………	(増) 228
造影剤・抗がん剤・抗菌薬などによる	
アナフィラキシーショック	
竹村 弘司・三浦 裕司……………	(増) 232
抗がん剤化学療法中の発熱・悪心・嘔吐	
河嶋 厚成・野々村 祝夫……………	(増) 237
抗がん剤化学療法中の吃逆	
楠原 正太・近藤 千紘……………	(増) 243
尿道カテーテルによる膀胱刺激症状	
芦刈 明日香・宮里 実……………	(増) 247
●外来・病棟での愁訴・トラブル	
抑うつ状態・うつ病	
大坪 天平……………	(増) 252
脱水症・熱中症	
三宅 康史……………	(増) 255
悪心・嘔吐	
井上 泉……………	(増) 259
かゆみ（皮膚掻痒症・蕁麻疹・薬疹）	
柳田 のぞみ・田中 暁生・秀 道広……………	(増) 263

綜 説

局所前立腺癌に対する定位放射線療法	
佐藤 信……………	(3) 177
早期前立腺癌に対する監視療法（AS）	
加藤 琢磨・土肥 洋一郎・杉元 幹史……………	(7) 465
尿路変向術の歴史と変遷—黎明期からロボット時代へ	
古家 琢也・中根 慶太・高井 学・加藤 大貴	
飯沼 光司……………	(10) 695
筋層非浸潤性膀胱癌（NMIBC）の再発と進展の予測	
中村 祐基・藤井 靖久……………	(13) 933

原 著

進行性腎細胞癌に対するスニチニブ治療に伴う左室壁運動異常の出現様式	
安井 謙司・湯田 聡・大井 由紀子・橋本 浩平	
市原 浩司・柳原 希美・田中 信悟・永原 大五	
高橋 聡……………	(2) 151

精巣鞘膜に発生した hCG 産生悪性中皮腫 楊 東益・樋口 喜英・川口 理作 八十嶋 仁……………(1) 73	
多臓器圧迫症状を来し嚢胞摘出術を行った 巨大前立腺嚢胞 野原 素直・高松 公晴・神澤 健・大村 美波 松井 善一・大東 貴志……………(2) 157	
腸閉塞で発症した腹膜播種を伴う前立腺癌 田沼 康・田中 吉則・五十嵐 学・桧山 佳樹 岡本 知士・荻野 次郎……………(5) 351	
破裂前に骨盤部 MRI で憩室の詳細な評価をしえた 膀胱憩室自然破裂 野呂 卓秀・矢野 仁・内海 孝信・岡 了 神谷 直人・鈴木 啓悦……………(6) 447	

膀胱下腹筋膜と Gerota 筋膜〈Web 動画付〉 徳地 弘……………(7) 524	
膀胱頸部硬化症 (BNC) を再考する 勝岡 洋治……………(9) 679	
Giggle incontinence (はしゃぎ笑い尿失禁) について 加藤 久美子……………(13) 988	

医薬系プレゼンテーションの技術

—知れば、学べば、必ず上達！ 井上 貴昭

第 13 回 言語テクニク (バーバルテクニク) ② ……………(1) 77	
第 14 回 非言語テクニク (ノンバーバルテクニク) ①……………(2) 163	
第 15 回 非言語テクニク (ノンバーバルテクニク) ②……………(3) 258	
第 16 回 非言語テクニク (ノンバーバルテクニク) ③……………(5) 355	
第 17 回 非言語テクニク (ノンバーバルテクニク) ④……………(6) 452	
第 18 回 プレゼンテーションのための リハーサル……………(7) 526	
第 19 回 学会でのポスター発表……………(8) 598	
第 20 回 Question & Answer ① プレゼンテーションに おける質問の効果 —話し手から聞き手へ……………(9) 680	
第 21 回 Question & Answer ② プレゼンテーションに おける質疑応答テクニク —聞き手から話し手へ……………(10) 765	
第 22 回 プレゼンテーションスタイル……………(11) 838	
第 23 回 オンラインプレゼンテーション……………(12) 915	
第 24 回 プレゼンテーション魔法の言葉……………(13) 991	

「臨床泌尿器科」第75巻 執筆者索引

2021年(第1号~第13号)

数字は通巻頁数, 増は第75巻第4号

あ

安倍 弘和 ……726
阿南 剛 ……増103
青木 九里 ……976
赤井畑 秀則 ……24, 488, 826
赤松 秀輔 ……280
朝倉 博孝 ……増010, 増014
芦刈 明日香 ……32, 増247

い

井川 掌 ……346
井口 太郎 ……128, 296, 942,
増143, 増146
井口 孝司 ……190
井上 泉 ……増259
井上 省吾 ……662, 増132, 増136
井上 慎也 ……200
井上 高光 ……886, 増195
井上 貴昭 ……77, 163, 248, 258, 355,
452, 526, 598, 680, 765,
838, 915, 991
井上 雅 ……404, 941, 966
伊関 亮 ……790
伊藤 明宏 ……増221
伊藤 淳 ……830
飯島 和芳 ……増059
飯沼 光司 ……695
五十嵐 大樹 ……102
五十嵐 学 ……351
五十嵐 優人 ……580
池田 裕美枝 ……962
石崎 陽一 ……増183
石田 昇平 ……184
石塚 修 ……514
磯谷 周治 ……748
市川 智彦 ……224
市原 浩司 ……151
猪口 淳一 ……752
今井 伸 ……634

岩澤 晶彦 ……368
岩見 大基 ……212

う

右梅 貴信 ……568
上田 希彦 ……増166
上村 博司 ……326
浮村理 ……866
内田 潤次 ……590, 758
内村 直尚 ……28
内海 孝信 ……447
梅本 幸裕 ……増203

え

江浦 瑠美子 ……744
江藤 正俊 ……752
江夏 徳寿 ……増079

お

小川 総一郎 ……650
小川 輝之 ……514
小原 航 ……102, 796
尾島 健一郎 ……増062
織田 裕行 ……622
大井 由紀子 ……151
大石 充 ……42
大澤 崇宏 ……110
大塚 篤史 ……510, 増067
大坪 天平 ……増252
大橋 俊夫 ……314
大東 貴志 ……157
大村 美波 ……157
大家 基嗣 ……273, 340, 増007
大山 力 ……878
岡 了 ……447
岡田 一義 ……584
岡田 真介 ……増051
岡田 浩一 ……増224
岡本 知士 ……351
萩野 次郎 ……351

奥見 雅由 ……541
奥村 和弘 ……810

か

加藤 久美子 ……988
加藤 忍 ……412
加藤 大貴 ……695
加藤 琢磨 ……465
加藤 繭子 ……224
加藤 実 ……128, 296, 増143, 増146
加藤 裕二 ……418
加藤 廉平 ……102
海法 康裕 ……830
柿崎 秀宏 ……518
角田 洋一 ……556
笠原 瑞希 ……増100
片岡 政雄 ……826
勝岡 洋治 ……679
兼平 貢 ……796
鎌迫 智彦 ……476
神澤 健 ……157
神谷 直人 ……447
川上 理 ……292
川口 理作 ……73
河合 弘二 ……増228
河内 明宏 ……増071, 増075
河嶋 厚成 ……増237
河瀬 健吾 ……206
河原 崇司 ……326

き

木内 寛 ……640
木下 秀文 ……546, 716
木村 高弘 ……334
木村 将貴 ……674
吉良 聡 ……62, 492
菊地 勘 ……542
北野 滋久 ……91
橘田 岳也 ……475, 506
京田 有樹 ……498

く

久保 太郎……………212
楠原 正太……………300, 増 243
黒木 慶和……………590
黒田 秀也……………438
黒部 匡広……………増 228

こ

小糸 悠也……………546
小坂 威雄……………284, 340
小島 祥敬……………5, 24, 650, 778, 854,
902
小林 憲市……………増 071, 増 075
小林 皇……………630
小林 聡……………752
小林 真也……………432
小林 秀行……………654
小林 正貴……………194
古家 琢也……………695, 896
児浦 未希史……………236
後藤 大輔……………971
近藤 千紘……………増 243
近藤 宣幸……………増 088

さ

佐々 直人……………増 056
佐々木 千恵子……………980
佐々木 春明……………668, 増 084
佐々木 ひと美……………908
佐々木 裕……………710
佐藤 信……………177
佐藤 雄一……………650, 902
佐藤 悠佑……………856
佐藤 嘉一……………394
佐原 寿史……………574
雑賀 隆史……………816
斎藤 忠則……………374
齊藤 源頭……………482
齊藤 公俊……………800
齋藤 一隆……………98
齋藤 満……………730
齋藤 好信……………増 171
坂本 信一……………224
坂本 晋……………増 177
酒井 英樹……………52
榊原 隆次……………増 160
鮫島 立……………236

澤田 智史……………62, 492
澤田 陽平……………790

し

清水 翔吾……………482
清水 孝洋……………482
塩田 真己……………274
篠島 利明……………増 010, 増 014
篠原 信雄……………110, 506
嶋田 修一……………増 221
白井 雅人……………658
白石 幸三……………574
白木 良一……………780, 908
城武 卓……………122
新地 祐介……………増 062
新保 正貴……………増 210

す

末富 崇弘……………644
杉野 善雄……………増 109, 増 112
杉元 幹史……………320, 465
鈴木 啓悦……………447
鈴木 基文……………502

せ

関口 由紀……………956, 962
関島 光裕……………574
関戸 哲利……………382
全並 賢二……………780

そ

曾根 淳史……………20
宋 成浩……………220
尊田 和徳……………574

た

田代 学……………584
田中 暁生……………増 263
田中 信悟……………151
田中 吉則……………351
田邊 起……………増 115
田沼 康……………351
多武保 光宏……………230
高木 敏男……………872
高沢 亮治……………194
高山 達也……………212
高井 学……………695, 896
高田 亮……………796

高橋 聡……………151
高松 公晴……………157
高安 健太……………716
竹澤 健太郎……………48
竹下 英毅……………292
竹中 政史……………780, 908
竹村 弘司……………132, 増 232
武田 利和……………722
武中 篤……………806
武本 佳昭……………590
高原 一裕……………増 183
館野 冬樹……………増 160
蓼沼 知之……………増 214
玉田 聡……………128, 296, 942, 増 146

ち

千葉 大豪……………増 221
千葉 博基……………506

つ

月野 圭治……………236
辻 克和……………184
辻畑 正雄……………254
辻村 晃……………617, 658
坪内 和女……………増 217

と

土肥 洋一郎……………320, 465
徳地 弘……………524
友田 岳志……………946
島本 一匡……………58, 971

な

中井川 昇……………92
中川 徹……………674
中島 耕一……………増 100
中根 慶太……………695, 896
中村 綾子……………956
中村 英二郎……………146
中村 祐基……………933, 増 018, 増 023
永仮 邦彦……………増 183
永原 大五……………151
長沼 俊秀……………590
成田 伸太郎……………308, 730, 増 195

に

西 盛宏……………744
西尾 英紀……………736

二宮 典子	962
ね	
根来 宏光	36
の	
野口 智永	564
野々村 祝夫	626, 640, 増 237
野原 素直	157
野呂 卓秀	447
は	
羽賀 宣博	増 217
羽渕 友則	730
橋本 浩平	151
橋本 湧	増 084
秦 淳也	488, 826
畠山 真吾	878
服部 一紀	822, 増 210
濱本 周造	206
濱川 隆	増 203
林 圭一郎	668
林 祐太郎	736, 増 095
原 勲	増 207
ひ	
日浅 陽一	618
日向 信之	784, 860
桧山 佳樹	351
樋口 雅俊	増 207
樋口 喜英	73
引田 克弥	806
久松 英治	増 092
秀 道広	増 263
平野 一	560
平山 幸良	増 143
ふ	
富士 幸蔵	668
深貝 隆志	668
福多 史昌	増 199
福永 慎	568
福原 慎一郎	626, 640
福岡 裕二	985
福本 哲也	816
藤井 靖久	933
藤澤 正人	860
藤田 喜一郎	418

藤田 雅一郎	248
藤本 清秀	58, 971
船坂 知華子	138
古川 順也	860
古川 慎哉	618
ほ	
堀 大輔	424
堀田 記世彦	増 115
堀口 明男	増 062
本郷 文弥	866
本間 栄	増 177
ま	
馬嶋 剛	増 152
眞崎 拓朗	236
前田 晃宏	816
前田 修	428
槇山 和秀	882, 956, 増 214
舛森 直哉	498
増田 光伸	370
松井 善一	157
松尾 朋博	52
松岡 香菜子	24, 488
松崎 洋吏	増 217
松原 伸晃	138, 300
松本 一宏	722
松本 純弥	増 155
松本 悠貴	28
み	
三浦 裕司	132, 増 232
三宅 克典	580
三宅 映己	618
三宅 秀明	116, 510, 増 067
三宅 康史	増 255
三好 康秀	326
三井 貴彦	62, 492
水野 健太郎	736, 増 095
水口 潤	584
皆川 倫範	514, 950
宮川 友明	800
宮崎 淳	増 228
宮里 実	32, 増 247
宮澤 克人	183, 200
宮嶋 哲	708
宮田 康好	52

む	
武藤 智	892
村岡 研太郎	882
も	
守時 良演	増 095
森 健一	増 047
森川 弘史	増 051
森實 修一	806
森田 順	増 119, 増 127
森田 展代	200
森本章	568
や	
八十嶋 仁	73
矢西 正明	546
矢野 晶大	292
矢野 仁	447
安井 謙司	151
安井 孝周	206, 増 203
安田 満	388, 増 039
安水 洋太	340
柳 雅人	増 030
柳原 希美	151
柳田 のぞみ	増 263
山内 智之	442
山岸 元基	増 084
山崎 健史	128, 296, 758
山崎 雄一郎	744
山下 慎一	増 035
山下 真平	増 207
山西 友典	476
山辺 史人	増 100
山村 みどり	568
ゆ	
湯田 聡	151
よ	
楊 東益	73
横山 泰孝	増 190
吉岡 邦彦	790
吉田 宗一郎	増 018, 増 023
吉田 拓弥	552
吉田 正貴	6
吉村 巖	674
吉村 耕治	14

米山 高弘	878	わ	鷲野 聡	800	
り			渡辺 裕輔	増 224	
龍治 修	982	早稲田 悠馬	194	渡邊 肇	412
		和田 直樹	518		

「臨床泌尿器科」第75巻 キーワード索引

2021年(第1号~第13号)

数字は通巻頁数

あ

アクセス再建術……………574
アクセス瘤……………574
アパルタミド……………292, 300, 320
アピラテロン……………292
アンジオテンシンⅡタイプ1
受容体拮抗薬 (ARB)……………482
アンドロゲン合成……………274
アンドロゲン受容体……………274
悪性中皮腫……………73

い

医療連携……………122
遺伝性乳癌卵巣癌症候群……………284
一次治療……………116
陰圧式勃起補助具……………654
陰茎海綿体注射……………654
陰茎プロステシス……………654
陰茎彎曲……………674

う

ウロギネ……………404

え

エンザルタミド……………292, 296
エンドウロロジー……………236
エンドトキシン吸着療法……………560
疫学研究……………14

お

オフィスウロロジー
……………370, 404, 418, 438
オフィスウロロジスト……………370
オラパリブ……………346
オリゴ転移……………314

か

カバジタキセル……………334
カボザンチニブ……………128

がん関連疲労……………942
がん治療関連心機能障害……………151
がん免疫療法 (IO)……………110, 132
下部尿路症状 (LUTS)
……………946, 950
下部尿路閉塞……………24
化学療法……………334
加味帰脾湯……………942
加齢男性性腺機能低下症候群
……………630
仮想現実……………752
科学的解析……………716
過活動膀胱 (OAB)
……………6, 62, 382, 510, 946
寡分割照射……………177
介在部所見……………248
回腸導管……………892
開業医……………424
外来化学療法……………418
概日時計……………36
拡大前立腺全摘除術……………816
拡大リンパ節郭清……………822
拡張現実……………752
核出術……………872
間質性膀胱炎……………956
完全埋没腫瘍……………866
患者教育……………122
嵌頓結石……………248
感染対策……………542
感染予防……………580
漢方……………976
漢方薬……………650, 956
監視療法 (AS)……………465

き

技術認定……………726
芎歸膠艾湯……………982
急性血液浄化……………560
急性腎障害 (AKI)……………560
救済前立腺全摘除術……………780

去勢感受性……………308
去勢抵抗性前立腺癌……………340
虚血性……………668
教育プログラム……………722
鏡視下ドナー腎採取術……………730
局所進行性前立腺癌……………816
局所前立腺癌……………177
筋層非浸潤性膀胱癌 (NMIBC)
……………933
勤務医……………424

く

グラフト吹き流し法……………584
グラフト部分置換術……………584

け

ゲノム医療……………280
経常利益……………432
経腹膜アプローチ……………856
経腹膜到達法……………796
血管新生阻害療法……………110
結石……………230
結石排石促進療法……………971

こ

牛車腎気丸……………946
行動療法……………52
抗アンドロゲン薬……………518
抗うつ薬……………644
抗菌薬……………230
抗血栓療法……………236
抗コリン薬……………502
抗腫瘍免疫……………98
抗精神病薬……………644
後腹膜アプローチ……………810, 860
後腹膜腫瘍……………157
後腹膜線維症……………976
後方アプローチ……………796
降圧薬……………644
高血圧……………482

高腫瘍量	308
高リスク	308
高齢者	194
国産手術支援ロボット	784
骨盤臓器脱	908
骨盤部 MRI	447
根治的前立腺全摘除術	784

さ

サブタイプ	488
サプリメント	658
サルコペニア	546
左室壁運動異常	151
柴胡剤	976
碎石術	194
再発性膀胱炎	966
在宅医療	428

し

シスプラチン	340
シャント過剰血流	584
シャント狭窄	564
シャント閉塞	564
自然破裂	447
次世代抗アンドロゲン剤	326
自律神経	942
事業計画	432
持続勃起症	668
持続陽圧呼吸療法 (CPAP)	32
手技	810
手術技術	726
手術手技	716
手術トレーニング	758
手術ナビゲーション	748
術後尿管狭窄	248
術後尿禁制早期回復	790
女性	882
女性泌尿器疾患	404
小児水腎症	744
小児尿路結石	184
小児泌尿器科	736
生薬系薬剤	514
症状症候群 (symptom syndrome)	382
上部尿路結石	236
神経温存	830
神経内分泌前立腺癌	340
新型コロナウイルス感染症	

(COVID-19)	442, 542
新規ホルモン剤	274
新膀胱	896
腎移植	212, 556
腎盂尿管移行部通過障害 (UPJO)	902
腎癌	866
腎機能障害	48
腎細胞癌	92
腎排泄型薬剤の投与設計	552
腎部分切除	856, 866
腎部分切除術	752, 860
腎門部腫瘍	872

す

スコアリングシステム	933
ステントグラフト	568
スニチニブ	151
水利尿	20, 42
睡眠障害	6
睡眠薬	28

せ

生活指導	52
生活習慣病	618
生体腎移植ドナー	730
生物学的特徴	92
性機能障害	518
精巣鞘膜	73
脊髄損傷	200
切除断端	800
仙骨腔固定術	908
先天性腎尿路異常 (CAKUT)	184
潜在的不適切処方 (PIM)	552
前立腺癌	280, 284, 308, 314, 351, 465, 626, 784, 816, 822
前立腺全摘除術	806
前立腺体積	498
前立腺嚢胞	157
前立腺嚢胞腺腫	157
前立腺肥大症レーザー手術	412
前立腺肥大症 (BPH)	6, 62, 374, 412, 482, 488, 492, 506, 510, 514

そ

相関因子	14
相生相剋	950

た

ダロルタミド	326
代謝疾患	184
体外衝撃波	662
体腔鏡下尿管切石術	254
体腔内尿路変向術 (ICUD)	892, 896
胎児	190
大建中湯	950
男性	492
男性下部尿路症状 (MLUTS)	374
男性下部尿路症状・前立腺肥大症 ガイドライン	476
男性不妊症	634

ち

チロシンキナーゼ阻害薬 (TKI)	128, 138
治療アプローチ	62
猪苓湯	971
猪苓湯合四物湯	962
腸閉塞	351

て

テストステロン	394
デスモプレシン	58
低酸素応答	146
適応	810
転移性	308
転移性去勢感受性前立腺癌 (mCSPC)	300
転移性去勢抵抗性前立腺癌	334
転移性腎細胞癌 (mRCC)	102, 146
転移性ホルモン感受性前立腺癌 (mHSPC)	296

と

トレーニング	710
ドセタキセル	292
当帰四逆加呉茱萸生姜湯	956
透析患者	546
透析再導入	556
糖尿病	618

な

ナトリウム利尿……………20, 42

に

ニボルマブ+イピリムマブ……………102

二次移植……………556

日内変動……………36

尿管結石……………254, 971

尿管ステント……………230

尿禁制……………800

尿失禁防止術……………826

尿道炎……………388

尿道下裂……………220

尿道形成……………220

尿道結石……………220

尿路感染症……………388, 442

尿路奇形……………206

尿路結石……………194, 206, 212, 224, 254

尿路結石症……………190, 200

尿路変向……………224, 886

尿路変向術……………695

妊婦……………190

は

ハンズオントレーニング……………730

バスキュラーアクセス……………574

敗血症……………388

排尿障害……………640

発がんメカニズム……………92

発熱患者……………442

ひ

日帰り手術……………412

日帰り泌尿器癌手術……………418

皮疹……………300

非虚血性……………668

肥満……………618

微小環境……………98

病診連携……………424

病態モデル……………36

ふ

ファイバークラウドカテーテル

……………568

フレイル……………546

不眠症……………28

腹腔鏡……………726

腹腔鏡下腎盂形成術……………744

腹腔鏡下腎摘除術……………758

腹腔鏡技術認定……………722

腹腔鏡手術……………710, 736, 758

腹腔鏡手術教育……………722

腹膜透析カテーテル関連感染症

……………590

腹膜透析カテーテルトラブル

……………590

腹膜透析 (PD)……………590

腹膜播種……………351

複合免疫療法……………102

複雑性膀胱炎……………980

分子サブタイプ……………280

へ

ペロニー病……………674

併用療法……………476, 498, 510

閉経関連泌尿生殖器症候群

(GSM)……………962

閉塞型睡眠時無呼吸症候群

(OSAS)……………32

閉塞性腎盂腎炎……………230

変遷……………695

ほ

ホルモン療法……………292

保険診療……………374

補中益気湯……………966

法定休日……………432

法定労働時間……………432

放射線性膀胱炎……………982

放射線治療……………314

放射線療法……………292

訪問看護ステーションとの連携

……………428

膀胱炎……………962

膀胱炎予防……………966

膀胱憩室……………447

膀胱頸部温存……………826

膀胱頸部離断……………790

膀胱出血……………982

膀胱全摘除……………886

膀胱全摘除術……………878

膀胱知覚亢進……………24

膀胱腔瘻根治術……………780

膀胱痛症候群……………956

膀胱尿管新吻合……………212

勃起硬度……………630

勃起障害……………622, 830

勃起不全 (ED)

……………622, 626, 634, 640, 658, 662

奔豚気……………985

ま

慢性炎症……………98

む

無転移性去勢抵抗性前立腺癌

……………320

め

メンタルヘルス……………622

めまい……………980

免疫チェックポイント阻害薬

(ICI)……………128, 138

や

夜間多尿……………6, 20, 32, 48, 52, 58

夜間尿産生亢進……………42

夜間頻尿……………6, 14, 24, 28, 48, 62

薬剤コーティングバルーン

カテーテル……………568

薬物間相互作用……………552

薬物療法……………58, 476

ゆ

有害事象……………110, 122

遊離テストステロン……………630

り

リスク因子……………674

リスク分類……………933

苓桂甘藶湯……………985

苓桂朮湯……………980

れ

レセプト点数……………370

レチウス腔温存……………800

ろ

ロボット支援手術……………736, 748, 780,

784, 806, 860, 866, 878, 886, 908

ロボット支援腎盂形成術……………902

ロボット支援腎部分切除術

(RAPN)……………856, 872

ロボット支援前立腺全摘除術
(RARP) …790, 796, 822, 826, 830
ロボット支援膀胱全摘除術
(RARC) …882, 892, 896
ロボット手術 …695

わ

ワクチン …542

数 字

24 時間対応 …428
3D …748
5 α 還元酵素阻害薬 …498

英 字

AI …438
ARAMIS 試験 …326
AVF 感染 …580
AVG 感染 …580
BRCA 遺伝学的検査 …284
ED …394
hinotoriTM …784
Hood technique …806
IoT …438
LOH 症候群 …394
PARP 阻害薬 …346
PBRM1 遺伝子変異 …132

PD-L1 阻害薬 …116
PDE5 (phosphodiesterase type 5)
阻害薬 …492, 506, 650
PNL …206
PROfound 試験 …346
SBRT …177
SPARTAN 試験 …320
TITAN 試験 …300
TUL …230
VEGFR-TKI …116
VHL …146
 α_1 遮断薬 …488, 502, 506
 β_3 作動薬 …502